

## 工事監督管理コース

# 工事管理 [指定講習] 12日間

1. 対象者 2. 5年以上の関連インフラ（下水道、上水道、工業用水道、河川、道路）の実務経験を有し、その内1.5年以上の下水道の実務経験を有する土木職員、または同程度の技術を有する職員
2. 目標 下水道法第22条に定める工事監督の資格者として、工事管理を行う際に必要となる知識や技術を習得し、工事現場の適切な管理と指導ができる
3. 会場 戸田研修センター
4. 研修開始日 6月23日(月) 13:00 開始予定
5. 研修修了日 7月4日(金) 14:00 修了予定
6. 受講料 (円・税込) 198,400
7. 募集開始日 3月3日(月)
8. 募集終了日 4月18日(金)

### 9. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	月	開講式	0.5	開講式及びオリエンテーション
		教科内容の説明	0.5	研修教科内容の説明
		ディスカッションの事前説明	3.0	ディスカッション諸課題の共有と討議方法の説明
2日目	火	地盤改良工法の概要と施工管理	3.0	地盤改良工法の概要と施工管理の留意点
		土留め工法の概要と施工管理	3.0	土留め工法の技術概要と施工管理の留意点
3日目	水	会計検査の役割と最近の検査報告	3.0	最近の会計検査報告から設計・施工上の留意点などを解説
		補償事務	2.0	工事等に伴う補償方法及び事前調査方法
		下水道関連法規と工事関係法	2.0	下水道法その他工事関係法の概説
4日目	木	土質実験及び資料の活用法	7.0	土質実験とそれに伴う資料の活用法について学ぶ
5日目	金	コンクリート配合設計法と施工管理	6.0	施工等における地盤工学の応用とその留意点
8日目	月	設計変更の事例解説	3.0	現場条件等による設計変更の仕方と演習
		工事施工と住民対応	3.0	工事施工と工事説明会、苦情処理等に対する住民対応
9日目	火	施設研修	7.0	関連施設等での現地研修及び実習
10日目	水	工程管理手法とその演習	6.0	工事管理手法と工程管理の演習
		効果測定	1.5	研修効果を測定するテスト
11日目	木	工事検査実務と品質管理	3.0	品質確保のための工事検査の方法、検査事例等の解説
		ディスカッション	3.0	グループごとに討議課題を発表、講師を交えて全体討議
12日目	金	工事の安全管理	3.0	工事現場の事故、公衆災害、物件損害等の防止
		修了式	0.5	

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ 安全、工期等を確保するための工事監督の留意点を解説します。
- ・ 品質管理を踏まえた工事監督・検査方法のポイントについて解説します。